

境木保育園		29年度	9月指導計画（5歳児）	ぶどう組	園長印	担任印
子どもの様子		ねらい		行事	自己評価	
・夏のお休みを取る子どもも多くいた。8月は天候が不安定でプールあそびが思うようにできなかったが、色水あそび、ボディペインティングなど夏ならではのあそびをお友だちと開放感を味わいながら思い切り楽しむ姿が見られた。『おばけやしきをつくろう』の取り組みを楽しんでいる。		・自分の力を発揮してあそび楽しさを味わえるようにしていく。 ・友だちとかかわり、自分の考えや思ったことを表し、あそびを進めようとする。 ・いろいろなうんどうあそびに興味を持って取り組み、自分の力を出してうんどうあそびをする心地よさを味わう。 ・自然物をあそびに取り入れて、夏から秋への変化にきづく。		・誕生会・身体測定・避難訓練 ・リズム・カレーパーティー ・おじいちゃんおばあちゃんの会 ・快風苑、境木の丘訪問 ・お化け屋敷・スイミング		
内容		環境構成	保育士の配慮	取り組みの状況と保育士の振り返り		
生命・情緒 健康・人間関係・環境・言語・表現 養護・教育	・残暑に備え、水分補給、汗の始末、衣服の調整など行えるようにしていく。 ・災害時の避難や身の守り方、交通ルールなどを確認していく。 ・自分の力を十分発揮してあそび楽しさを味わい、友だちと力を合わせてあそびや活動に取り組む楽しさを味わえるようにしていく。 ・一緒にあそびを進める仲間がいる嬉しさをあじわう。 ・自分の考えや思ったことを相手に伝えてあそぶ。 ・友だちとのあそびの中で、あそび方を自分たちで考えていくとする。 ・あそびが楽しくなるように、あそびに必要な物を考えたり、工夫して作ったりする。 ・あそび方やルールがわかり、競い合う楽しさを味わう。 ・リズムに合わせて動いたり、合図や音楽に合わせて動いたりする心地良さを味わう。 ・友だちと気持ちを合わせて取り組み、一緒に力を出したり、応援したりして楽しむ。 ・自分の力を十分に出し切る心地よさを味わう。 ・草花や種の種類や数量などに興味を持つ。 ・生き物や虫に触れ、種類などに興味や関心を持つ。 ・雲や風の変化、身近な植物の変容などから季節の移り変わりを感じる。	・いつでも水分補給ができるようにしておく。 ・家庭にシャワータオル、衣類の補充のお願いをしていく。 ・色々なあそびやうんどうあそびを取り入れて活動ができるようする。 ・一人ひとりが自分の考えや思いを伝える場を積極的に取り入れていくようにする。 ・必要な素材や用具を準備していく。 ・ドッチボールやリレー、子どもの興味に合わせて取り入れていく。 ・曲や道具を準備し、広いスペースで伸び伸びと楽しめるようにしていく。 ・朝顔・夕顔の種を収穫する機会をもつ。 ・図鑑で調べたりできる環境を整えていく。	・細目に水分補給をすることの大切さや汗をかいたら着替えると気持ち良く過ごせることなど場面を捉えながら伝えて子ども自らが進んで行えるようにしていく。 ・防災の日の機会を捉え、自分の身の守り方や避難の仕方などをわかりやすく伝えていく。 ・一人ひとりの成長を丁寧に受け止め、そのことを子ども同士が認めたり、クラスの中に広がりやすいような場を作っていくようにする。 ・一人ひとりが、その子らしさやよさを発揮する姿を認め、その自信を他の活動の意欲につなげるようにしていく。 ・どのようにすればあそびが楽しくなるか、あそびの中で一人ひとりが自分の考えを出している姿を認め、周りの子どもが自分で気づくようにしていく。 ・ドッチボールやリレーなど共通のルールの中で自分の力を発揮できるようなうんどうあそびの環境を整えたり場を作っていく。 ・自分たちのあそびの中で出て来た問題や疑問などに気づけるようなきっかけをつくり、仲間と一緒に解決できるようにする。 ・雲のようすの変化や出て来た虫の種類など、子どもの気づいたことを話題にし、夏から秋へ移って行く自然に関心を持てるようにする。			
	・運動量が増え、食欲が増すので、バランスよく食べられるようにする。	・絵本・図鑑などを取り入れ興味を持てるようにする。	・一つ一つの食材に興味を持ち、食物と体の関係などにも興味を持てるようにしていく。			
食育		地域とのかかわり		家庭との連携		
		・地域の方への挨拶		・子どもの体調について伝え合っていく。 ・シャワータオルのお願いをしていく。 ・うんどうかいの取り組みについて子どもの頑張っている姿を伝えていく。		
食育		時間外保育		・年下児の友だちに親しみをもち、一緒に楽しく過ごせるようにしていく。		